



● 6月議会で会派として初の代表質問 (2007年6月6日)

会派理念

「対話の会・びわこねっと」は、県民党の立場に立ち、「もったいない」を活かす滋賀県政発展のため、嘉田知事と協働して、積極的に活動します。



● 嘉田知事への会派結成報告 (2007年4月25日)



滋賀県議会 副議長
すみかわ まこと
角川 誠

【長浜市・東浅井郡選挙区】
・厚生・産業常任委員会

今、副議長としてすべきことは何か―私は「もっと県民のみなさんに身近に感じてもらえる県政や県議会にすること、そして、自分たちが滋賀県づくりの主役であるという自覚をもっていたらどうか」とだと考え、このことに情熱をそそぎたいと強く思っています。

そのためのとりくみとしてまず一つめは「県議会だより」の再検討です。一口でいうなら、県民が興味を持ち、次の号が待ちどおしいくらいの内容にしなければなりません。また、新幹線新駅・ダム・財政改革等の重要施策の特集も工夫すべきだと考えています。

二つめは、県政をチェックする役割とともに議員の政策立案能力を高め、知事に対案を提示するところまで議会の機能を充実させたいとも思っています。

三つめは、私は平和主義者です。自民党系会派と非自民党系会派の垣根を少しでも低くし、全与党体制で、県民との対話姿勢を貫く知事を、副議長として支えていきたいと決意を新たにしています。

県民のみなさんのご指導・ご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。



びわこねっと代表
さわだ たかこ
沢田 享子

【大津市選挙区】
・文教警察・企業常任委員会
・環境・防災対策特別委員会委員長

4月の選挙では県民の皆さまの大きなご支援をいただき、ありがとうございます。おかげさまで、新しい会派を5人の議員で発足することができました。

「対話の会・びわこねっと」は「もったいないを活かす県政の発展のため、嘉田知事と協働して、積極的に活動する滋賀県ならぬはの地域会派です。私たちは、県民の立場で、県民のための政治を目指してまいります。県民の皆さんのご意見を、県政によりよく反映する上でも、5人い

れば代表質問ができますし、議会運営委員も送り出せます。すべての常任委員会に委員として参画し議案審議ができますし、控室で情報交換もできます。みんな意欲満々で、率直に話し合い、政務調査費を活用して、どんどん現地にかけかけます。

どんなことでも、どうぞ気軽にお聞かせください。そしてごいっしょに、子や孫に「つけ」を残さない健全財政や環境を築いていきたいと思います。

会派議員紹介



【副代表】
さしはし たけし
佐橋 武司
蒲生郡選挙区

- ・議会運営委員会
- ・総務・政策常任委員会
- ・地方分権・財政対策特別委員会
- ・都市計画審議会



【政策調整担当】
しみず てつじ
清水 鉄次
高島市選挙区

- ・環境・農水常任委員会副委員長
- ・少子高齢化対策特別委員会
- ・琵琶湖淀川水系問題対策特別委員会



【広報担当】
もくざわ まさと
木沢 成人
東近江市選挙区

- ・生活文化・土木交通常任委員会
- ・経済振興対策特別委員会
- ・琵琶湖淀川水系問題対策特別委員会

会派ロゴデザイン

対話の会・びわこねっとのロゴは、滋賀県の象徴である琵琶湖をモチーフに羽ばたく羽のイメージを重ね、県民の間に広がっていくネットワークと、所属する5名の議員を表しています。シンボルカラーは琵琶湖のブルーと、嘉田知事、対話の会のイメージカラーであった緑色を使用しています。この緑は、滋賀県の豊かな森・里山をイメージしています。



お知らせ

テレビ朝日「サンデープロジェクト」(毎週日曜朝10時)にて、嘉田県政を支える「対話の会」の選挙奮闘記が放送されます。8月放送予定ですので、お見逃しなく!